

山北通信【令和8年5月11日】

放課後に行ったスポーツテスト、運動会に向けた運動場の整備に、多くのこどもたちが自主的に手伝ってくれました！



上の写真は、家庭訪問中に行った校内整備作業の一部です。福田は、出張や来客のため、今年度はほとんど作業に参加できませんでした。しかし、学校に戻った時に運動場を見ると、日差しがきつい中にもかかわらず、多くのこどもたちが砂を一輪車に乗せるなどの作業を手伝ってくれていました。ありがとうございました。

心が温かくなる出来事

現在、可能な限りこどもたちの登下校の時間帯に、教職員が学校の近くの交差点に立ち、こどもたちを迎え、そして見送るようにしています。

私（福田）も、こどもたちとあいさつをして学校での一日の生活をスタートさせるのが大好きですので、時間が許す限り交差点に立つようにしています。その際、毎日こどもたちとあいさつをし、一言添えるように努めています。

先月の末になりますが、あるこどもから、「おはようございます。毎日お疲れ様です。」と言われました。先に述べました運動場の整備もそうですが、「相手を慮ること」の大切さを、改めてこどもたちから教えてもらっています。